







④サポートの手段を伝える・勧める、が挙げられています。例えば、SNS の投稿が減った、トラブルが増えた、お酒の量が増えた、顔色が悪いといったことからいつもと様子が違うことに気づき、そうしたときに優しい目を向けて「おはよう」「最近どう?」「疲れて見えるけど、体調どう?」といった気にかけている気持ちを伝えてみたり、ゆっくり話す時間をとるといった働きかけが大切としています。

また、精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことが出来る社会の実現を目指し、心のサポーターとして「差別・偏見のない姿勢」、「正しい知識」、「傾聴を中心とした支援」、「目指す社会の理解」が必要だとされています。そして、心のサポーターを育成する指導者には、「知識をわかりやすく伝える」、「ロールモデルになる」、「アクションを促す」といったことが求められるとされています。

#### ○ さいごに

ホームページ「NIPPON COCORO ACTION」では、「心のサポーター」といってもむずかしい資格や専門知識は要りません。いつか役立つメンタルヘルスの基礎や、人の悩みを聴くスキルを学びます。誰もがこころの不調を経験する時代。そのサインに気づける周りの人や、こころの応急手当てのできる人を増やしていくことがとても大切です。メンタルヘルスの理解を広めていき、こころの不調で悩む人が話しやすい環境をこのアクションからつくっていきます。」としており、2033年までに日本全国100万人を目指し、現在(2023年3月31日時点)は3,450人の方が心のサポーターとなっているとご報告されています。

この事業はまだ始まったばかりで、目標も遠いものとなっていますが、少しずつ精神障害者への地域の理解、助け合いが進み、一步一步“生き心地の良い社会”に近づくことが期待されます。

#### 参考文献

厚生労働省、2022、「自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～」、[https://www.mhlw.go.jp/stf/taikou\\_r041014.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/taikou_r041014.html)

「NIPPON COCORO ACTION」、2023、<https://cocoroaction.jp/outline/>

心のサポーター養成事業事務局国立精神・神経医療研究センター、2023、「心のサポーター養成事業指導者養成研修(共通研修)」

#### 【3】お知らせ.....

◇ ホームページ「北海道のメールマガジン」のサービス終了に伴う対応について

Andante を配信している北海道のメールマガジンが令和6年3月にサービスを終了いたします。それに伴い、今後の配信は、北海道立精神保健福祉センターのホームページ上で行う形となります。ご迷惑をおかけしますが、引き続きのご愛読よろしく申し上げます。

ホームページ URL : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/88706.html>

◇ 精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で行っています。

月曜から金曜日	9:00～21:00
土曜日曜祝日(12月29日～1月3日を除く)	10:00～16:00

Tel : 0570-064-556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりにくい状態になりますがご了承ください。

- ◇ 現在北海道でも、こころの SNS (LINE) 相談が開設されています。  
詳しくは、下記のリンクをご覧ください。

北海道こころの健康 SNS 相談窓口: <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/shf/linesoudan.html>

- ◇ ホームページをご覧ください

北海道地域自殺対策推進センターのホームページを開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。また、Andante のバックナンバーへのリンクもございますので是非ご覧ください。

ホームページ URL : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/a0002/>

- ◇ メールマガジンのご登録内容の変更や解約手続きにつきましては、以下のリンクから行っていただけます。

北海道のメールマガジン URL : <http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>

#### 【4】編集後記.....

北海道は一時春のような暖かい日もありましたが、変わらず寒い日が続いています。ただ、朝起きたときや仕事の帰り道といったふとした瞬間にまだまだ明るいところを見ると、少しずつ日が長くなってきていて、春が近づいてきていることを実感します。

さて、3月には国が定める自殺対策強化月間となっています。この期間中ポスターの掲示やリーフレットの配布など様々な啓発活動が行われます。この原稿の執筆段階ではまだどのようなものなのか分かりませんが、見かけた際は足を止めてじっくり見させていただこうと思います。

つい先日年を越したと思ったのですが、早いもので明日はもう3月、年度の切り替わりです。どのような出会いと別れがあるのでしょうか。別れの悲しさはもちろんありますが、わくわく半分どきどき半分で変化を楽しみたいと思います。

いつもご愛読ありがとうございます。

次号 Vol.177 は、令和6年3月末に配信予定です。

\*ご質問、ご要望等お問い合わせ先\*  
北海道立精神保健福祉センター  
札幌市白石区本通16丁目北6番34号  
Tel 011-864-7121  
Fax 011-864-9546  
URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/>  
Mail [hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp)